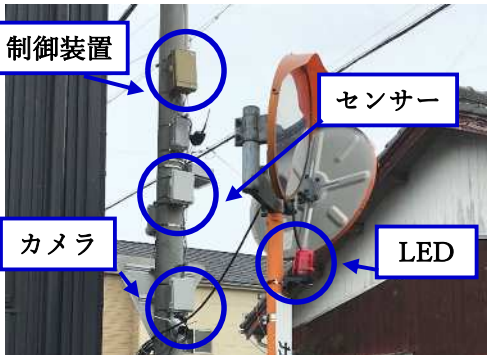
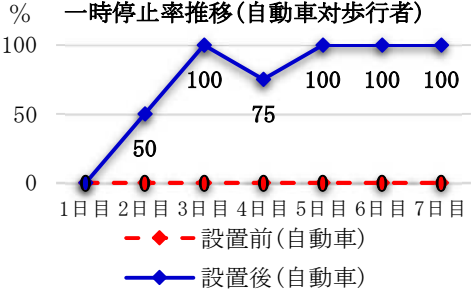


産業目線

【活動選定項目】	② 誰もが自由に安心して移動できるモビリティ社会の実現																									
具体的取り組み項目	安全で安心して移動できる情報通信技術を活用した、まちづくり																									
前回まで 活動状況	中規模以下交差点での2回目のITS(高度交通システム)実証実験内容を確認																									
今回 具体的活動	<p>【実証実験の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路幅13m未満の中小規模の交差点で起こる交通事故を減らすため最先端の情報通信技術を活用した安全支援システムの本格的な実証実験。 ・実証実験では、交差点に機器を設置する前と後で、一時停止する人や自転車の増加割合などを記録し、映像から人や自転車、車の動きを解析。 ・将来的にはネットワークシュミレーション技術を活用し(カーナビ・スマートフォン)と連携し実用化を目指す。 <p>【2回目の実証実験内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏、冬の季節の変化でも問題なく稼働し交差点の交通にシステムが作用するかを確認。 ・新たな要素として①自動車対歩行者②自動車対自転車③自動車対バイクの一時停止する車両等の割合比較統計データを取得し分析。 <p>【実証実験結果とまとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏、冬でも問題なく稼働し、交差点の交通に作用するか確認することができた。 ・今回の実証実験で新たに上記①～③のパラメーターを追加したことにより多数のデータ入手することができた。 ・システム設置により自動車対自動車・自動車対歩行者の相手側一時停止率が向上。 <p>※右側グラフ：自動車対歩行者の一時停止率推移(優先道路側が自動車)</p>	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p> <p>システム設置風景</p>  <p>制御装置</p> <p>センサー</p> <p>カメラ</p> <p>LED</p> <p>信号のない道幅4mの市道交差点にて実証実験を実施</p> <p>% 一時停止率推移(自動車対歩行者)</p>  <table border="1"> <caption>一時停止率推移(自動車対歩行者)</caption> <thead> <tr> <th>日目</th> <th>設置前(自動車)</th> <th>設置後(自動車)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日目</td> <td>0</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>2日目</td> <td>0</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>3日目</td> <td>0</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>4日目</td> <td>0</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>5日目</td> <td>0</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>6日目</td> <td>0</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>7日目</td> <td>0</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	日目	設置前(自動車)	設置後(自動車)	1日目	0	50	2日目	0	100	3日目	0	75	4日目	0	100	5日目	0	100	6日目	0	100	7日目	0	100
日目	設置前(自動車)	設置後(自動車)																								
1日目	0	50																								
2日目	0	100																								
3日目	0	75																								
4日目	0	100																								
5日目	0	100																								
6日目	0	100																								
7日目	0	100																								
今後の活動	実証実験の進捗確認と検証結果等の確認をおこなう																									